

2021年10月13日

「36ぱらす3」



オリジナルデザインの特撰梅酒「3+9=12」発売開始!!

D&S列車「36ぱらす3」は2021年10月に運行開始から1周年を迎えます。

1周年を記念して、オリジナルラベル・箱を使用した車内限定の「特撰梅酒」を販売します。九州各地の“つくりて”のこだわりが詰まった商品です！

ご乗車の記念に、贈り物としていかがでしょうか。

- ★ 商品名:「3+9=12」(さんぱらすきゅういこーるじゅうに)
- ★ 発売開始日:2021年10月14日(木)
- ★ 販売価格:3,900円(税込み)275ml
- ★ 販売箇所:「36ぱらす3」車内
- ★ こだわりのポイント



その1

梅の収穫～製造～お客さまのお手元に届くまで3年かかります。「36ぱらす3」オリジナル梅酒は、その3年に加え、「9年」特別貯蔵をしており、商品名の由来となりました。

その2

ラベル、桐箱は、水戸岡鋭治氏のデザイン!!

その3

桐箱は、用途様々!「36ぱらす3」の思い出を詰めてみませんか。

その4

“つくりて”のご紹介

■～特撰梅酒～山口酒造場(福岡県久留米市)

「庭のうぐいす」でお馴染みの福岡を代表する酒蔵。筑後川と筑後平野の恵みを受けた水、お米を使った酒造りを行っています。酒造りのテーマは「“おかわりしたくなるお酒”の追求」。36ぱらす3では、特撰梅酒「とまり」の販売も行っています。

■～桐箱～増田桐箱店(福岡県古賀市)

桐箱というジャンルを木材工芸として見直すことで、高い技術でつくられた桐箱は、デザイン性に優れており、現代のライフスタイルにあった商品を生み出しています。36ぱらす3では、季節の日本酒“飲み比べセット”ご提供時に杉箱を使用しています。

【報道機関からのお問い合わせ 広報部 092-474-2541】